

DOKIGAWA

リバーキーパーズ

RiverKeepers

つうしん



Vol.190(令和3年3月)

いくぶん寒さも和らぎ始め、花見を楽しみたくなる季節になってきました。医療従事者、高齢者からのワクチンの摂取も始まり、新型コロナウイルス感染症の収束を願うばかりです。

今回は、3月19日に開催した「第13回 土器川における水害に強いまちづくり検討会」と「中讃地域 防災・減災・縮災ネットワーク・プロジェクト設立会」、3月26日に開催した「土器川生物公園樹木伐採」についてご報告致します。

○第13回 土器川における水害に強いまちづくり検討会の開催

3月19日（金）、想定最大降雨発生時に土器川の浸水想定区域となる3市4町（丸亀市、坂出市、善通寺市、宇多津町、琴平町、多度津町、まんのう町）、香川県、香川県防災士会、高松地方气象台、国土地理院、香川大学の31名が参加した「第13回 土器川における水害に強いまちづくり検討会」（以下、「検討会」という。）と「中讃地域 防災・減災・縮災ネットワーク・プロジェクト（以下、「プロジェクト」という。）の設立会」を開催しました。

今回の検討会では、各関係自治体及び関係機関より「令和2年度の取組状況の報告」と、「土器川の水害に係る取組項目の5ヶ年取組結果について」、「緊急行動計画の終了に伴う今後の大規模氾濫減災協議会のあり方」について報告しました。

令和3年度からは、「中讃地域 防災・減災・縮災ネットワーク・プロジェクトの推進」や「多機関連携型タイムラインの推進」等を重点的に実施し、「犠牲者ゼロ」を目指して関係機関と連携しながら積極的に活動してまいります。



Web会議の様子



事務局による会議内容の説明の様子

○中讃地域 防災・減災・縮災ネットワーク・プロジェクト設立会の開催

このプロジェクトは、中讃地域における多種多様な組織・団体が連携することにより、地域住民が迅速かつ的確な命を守る避難行動を実行できる“避難支援体制づくり”や、地域が迅速かつ柔軟な復旧・復興を成し遂げられる“災害に強い地域づくり”を目指して、「人材育成と地域連携の仕組みづくり」を継続的に推進することを目的に設立した取り組みです。

今後は、中讃地域におけるプロジェクトの中核となる地域防災のプラットフォームを形成し、地域の既存組織と広くつながる環境を整備していきます。

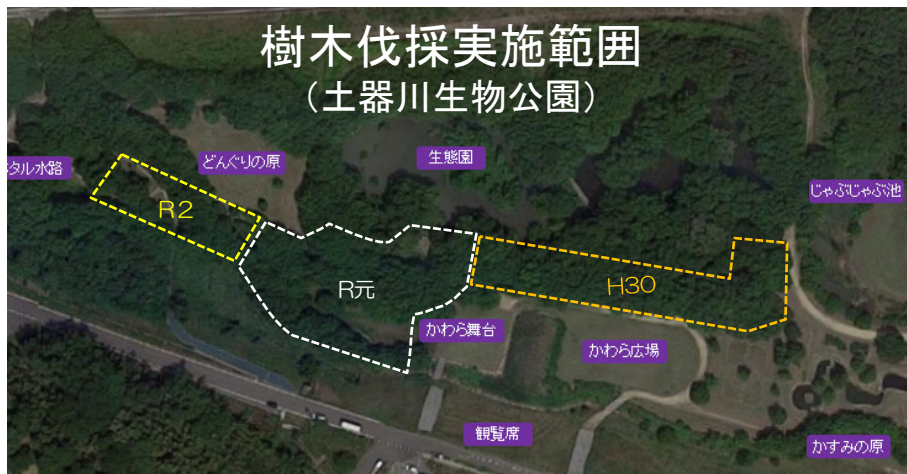
「人材育成プロジェクト」と「地域連携プロジェクト」の具体的な活動を実施し、地域の情報共有、地域活動の共同参画、災害時の協力体制などの新たな仕組みの醸成を目指します。

○土器川生物公園 樹木伐採

土器川生物公園は「四国のみずべ八十八カ所」にも選ばれ、ホタルやミズアオイ、オニバス等の希少動植物も生息する自然豊かな公園で、土器川の霞堤内部に「人と自然の共存、生物との対話」をコンセプトに平成9年6月開園しました。

地域の皆さんが自然とふれあい、生態系の仕組みを見て学べる場として活用されていますが、開園より23年の経過で雑木が繁茂し、霞堤としての機能保全や公園利用者の安全面への支障が課題となっていました。

香川河川国道事務所では、健全な園内空間を回復させるため、平成30年度より丸亀市と協働で樹木伐採を実施しています。今年度は丸亀市の職員と香川河川国道事務所の職員の28名が参加したほか、協力業者の方にもコスト縮減のための伐採木のチップ化をお手伝いいただきました。伐採後は公園内のゴミ拾いも行いました。今後も丸亀市と協力して、土器川生物公園の美化・保全に努めます。



土器川リバーキーパーズ通信は、皆様のご意見・ご質問に河川管理者としてお答えしていくものです。土器川に関して、気になっていること、わからないことなど、どしどしとご意見をお寄せください。

土器川リバーキーパーズに関するお問合せは



国土交通省四国地方整備局
香川河川国道事務所 <http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/>

〒760-8546 高松市福岡町4-26-32
TEL:087-821-1619(工務第一課直通) FAX:087-821-1713

